



令和8年度

えんだより

中央保育園 西方寺 認定こども園 園長 萩嶺 淳昭
担当 立尾 美香子

入園・進級から1か月が経ち、子どもたちも少しずつ新しい環境に慣れ笑顔で過ごす姿が増えてきました。お友だちや保育者との関わりの中で、自分の気持ちを表現したり、好きな遊びを見つけたりとそれぞれのペースで活動を楽しんでいます。

一方で、朝晩と日中の気温差が大きく体調を崩しやすい時期でもあります。園でも日々様子を丁寧に身守りながら、体調の変化に気を配り安心して過ごせるように配慮していきたいと思えます。



今月の目標：「持戒和合（じかいわごう）」

『きまりを守り、人に迷惑を掛けないようにしよう』

教育・保育目標

- サイホージ** 友だちや保育者と遊びを通して、気持ちを伝え合う中で仲間意識を深めていく。
- トーキョー** 保育者や友だちと一緒に、体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ニューヨーク** 会話や遊びを通して友だちや保育者と関わることを楽しむ。
- ロンドン** 戸外で気持ちよく体を動かし、春の自然に触れていく。
- パリ** 保育者の見守られながら、好きな遊びを十分に楽しむ。

ニューヨーク

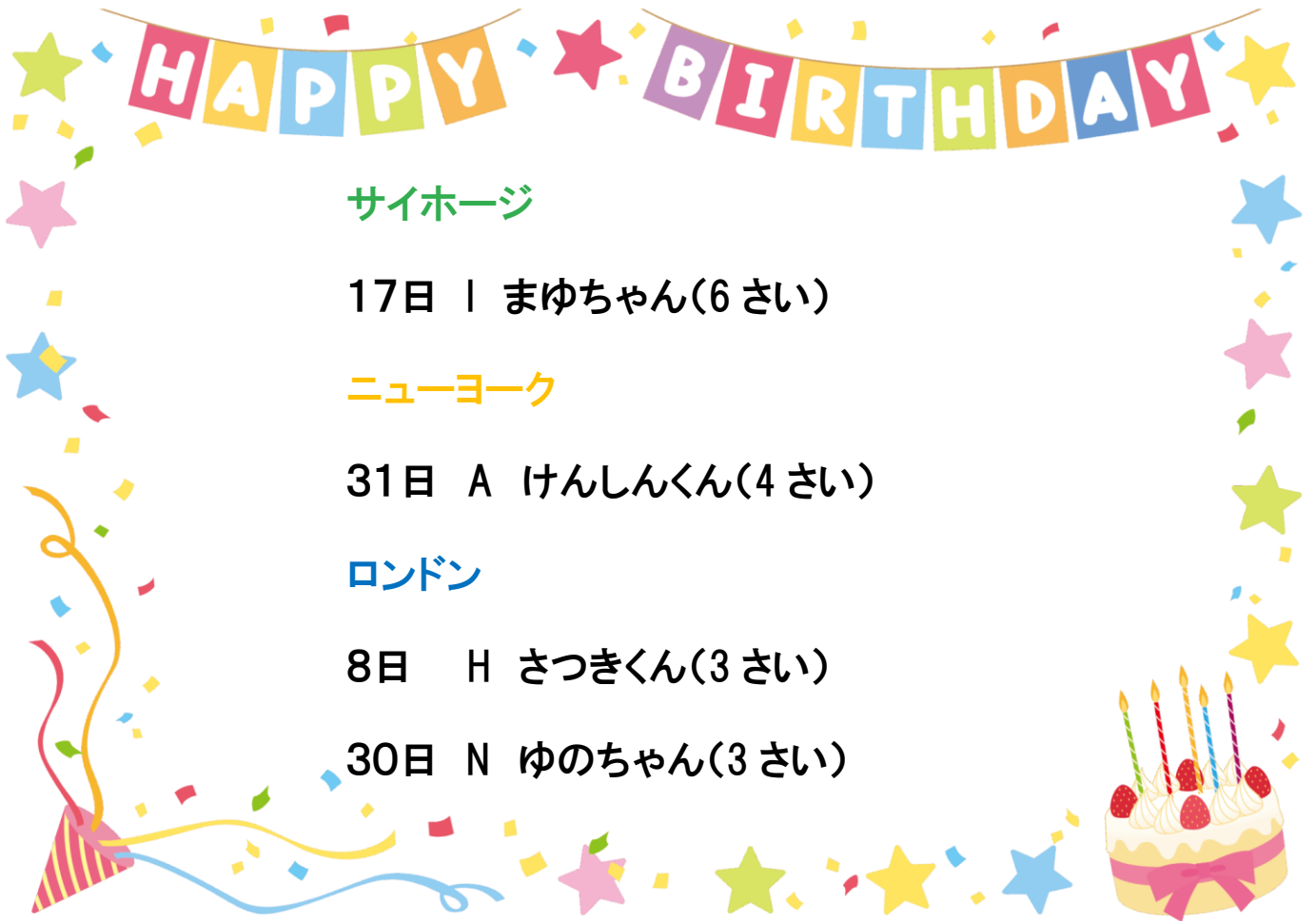
- ★持ち物全てに名前の記入をお願い致します。
- ★園から持ち帰ったファイルは、必ず園のほうに返却をお願い致します。

おねがい



全クラス

- ★気温の温度差が大きい時期ですので、衣服の調節がしやすいように半袖・長袖(2枚ずつ)持たせてください。



5月21日降誕会(ごうたんえ)

親鸞聖人の誕生を祝う行事です。親鸞聖人は浄土真宗の宗祖であり、親鸞聖人の誕生日は、1173年5月21日とされています。

降誕会では、親鸞聖人の功績を称え、教えを再確認する日でもあります。

子どもたちにとっても親鸞聖人の誕生を祝うことで、他者を大切に感謝の機会を学ぶいい機会となります。



【どうしてこいのぼりを飾るの?】

「鯉」というお魚は、強くて流れが速くて強い川でも元気に泳ぎ、滝をものぼってしまう魚。

そんなたくましい鯉のように、子どもたちが元気に大きくなることを願う意味が込められています。

五色の吹流しは、子どもの無事な成長を願って悪いものを追い払う意味が込められているのだそうです

5月5日のこどもの日は端午の節句でもあるため、縁起の良い食べ物を食べる風習があります。その中でも有名なものが、柏餅とちまき(粽)です。



今月の行事予定～5月～



日	月	火	水	木	金	土
					1 みなよむ号	2 土曜保育 (西方寺)
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9 土曜保育 (西方寺)
10	11	12	13 検尿	14 検尿 (予備日)	15	16 マラソン大会 土曜保育 (中央)
17	18	19	20	21 降誕会 集会 交通安全指導	22 避難訓練 地震・火災 (2次避難)	23 土曜保育 (西方寺)
24/31	25 バスケット 活動	26	27	28 誕生会	29	30 土曜保育 (西方寺)



尿検査・・・・・・・・5月13日(水)、5月14日(木)に行います。2次検査 5/21。

マラソン大会・・5月16日(土)に行います。応援よろしくお願いいたします。

(尿検査・マラソン大会については、後日プリント配布いたします。)

内科検診・・・・・・・・5月20日(水)に行います。

できるだけお休みされないようにお願いします。

爪切りのおねがい



爪切りがなぜ大切なのか…

- ① お友だちを傷つける可能性があるため、けが予防となる。
- ② 爪の間には汚れやばい菌が入りやすく、感染症の原因になることもある。
- ③ 外遊びや製作も、日常の活動に安心して取り組むことができる